

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第28-181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき ⑧

J A群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進

米麦特産課

- こんにゃく推進セット夏期特別推進
推進目標 22,000ケース
(平成29年7月1日～8月31日)
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- こんにゃく生玉予約取扱推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計にがうり販売 (9月末日迄)
- 共計オクラ販売 (9月末日迄)
- 共計みょうが販売 (9月末日迄)
- 共計県統一規格露地なす販売 (11月末日迄)

販売促進課

- 夏秋野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- ネボン暖房機第2期推進 (第2期・7～9月)
- 青果物予冷库推進(パナソニック)
- 秋用出荷資材予約推進
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ショートフラップ化)の推進
- 秋まき用種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり他)
- 種馬鈴薯予約注文取りまとめ (8月中)

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
8月11日(金)～16日(水) お盆フェア
8月25日(金)～28日(月) 園芸準備フェア
8月26日(土) “野菜の日”フェア
- ☆愛菜館
8月9日(水)・18日(金)・28日(月)
8の日お米フェア
8月2日・9日・16日・23日・30日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引き
8月11日(金)～16日(水) お盆フェア

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 園芸肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 水稻農薬推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 高崎ハムお中元ギフト・関連商品推進(6月～8月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 平成29年度ホームタンク特別推進 (8月～2月)
- JA-SS夏のキャンペーン (7月～8月)
- バッテリーキャンペーン (8月～9月)
- 洗車キャンペーン (8月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 大型給湯器特別推進 (7月～9月)



平成 29 年度 葬儀受付渉外研修会



ＪＡグループ野菜生産対策会議

■実践研修でスキルアップ

6月27日(火)、葬祭総合課はＪＡアシストホールたかさきにおいて「平成 29 年度 葬儀受付渉外研修会」を開催し、葬儀担当者 7 名が参加しました。研修では、(株)マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に迎え、葬儀受付渉外業務におけるマナーやグリーフケアの知識についての講義に続き、遺族との打ち合わせの場面を想定したロールプレイングも行われました。参加者は日々の業務に活かすため、真剣な表情で熱心に取り組んでいました。

■野菜振興計画の 29 年度目標を確認

6月27日(火)、ＪＡ群馬担い手サポートセンター主催の「ＪＡグループ野菜生産対策会議」が開催され、12ＪＡ・県・中央会・当県本部担当者 33 名が参加しました。会議では野菜振興計画 29 年度目標や野菜生産拡大バックアップ事業実施要領の説明が行われたほか、園芸作物生産実証農場の取組状況とチンゲンサイ生育調査結果を報告。更なる野菜生産振興を目指し、担当者間で情報共有が図られました。



平成 29 年度 TAC(営農経済渉外)活動研究会

■JA担い手対応強化と 相互の研鑽を図る

6月27日(火)、ＪＡ群馬担い手サポートセンター主催の「平成 29 年度 TAC(営農経済渉外)活動研究会」が開催され、ＪＡのTAC担当部署の管理者と当県本部担当者約 35 名が参加しました。会議では県内各ＪＡ管理者からTAC活動の取組状況と支援内容が報告されました。TAC活動で地域農業の担い手に出向く体制を確立し、担い手の意見要望にもとづいた事業提案、業務改善による事業拡大に繋げるため、今後もTAC活動強化に取り組んでいきます。



ＪＡ利根沼田利根東セルフ給油所新築工事起工式

■利根東給油所 セルフ化へ着手

7月12日(水)、「ＪＡ利根沼田利根東セルフ給油所新築工事起工式」が執り行われ、ＪＡ役職員と当県本部関係者他 23 名が出席しました。利根東給油所は昭和 52 年に営業を開始し、平成 23 年より当県本部との一体化運営となりました。通算 40 年経過し老朽化したため、セルフ給油所として新築し 11 月に完成の予定です。ＪＡ利根沼田の林組合長は挨拶で「このスタンドが幾久しく地域の皆さんに愛されて、ここに利根東セルフ給油所があつて良かったと思ってもらえるような場所にしていきたい」と話されました。

新直売所オープンに向けて 新直売所愛称決定!!!「新鮮ぐんまみのり館」

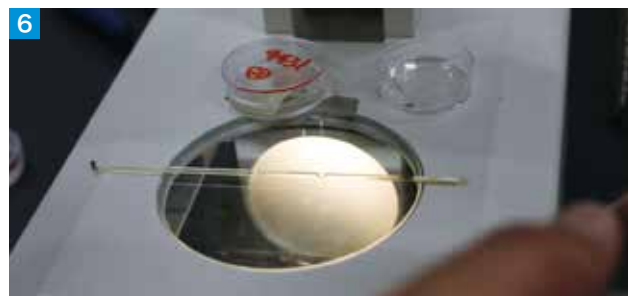
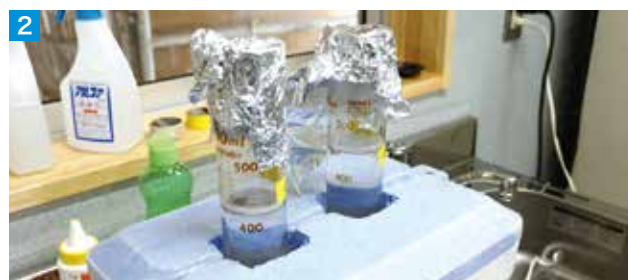


抽選会の様子

10月の新直売所オープンに向けて、愛称が「新鮮ぐんまみのり館」に決定しました。また、愛称募集にご応募いただいた方の中から花木流通センター賞の抽選が須藤本部長、伊藤副本部長により行われました。応募総数205点の応募者の中から当選者20名様に県産加工品・県産季節の野菜セットを発送しました。商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。

育成牛センター 受精卵採卵

7月11日(火)、育成牛センターで、初の受精卵採卵が行われました。2頭の雌牛に11日前から過剰排卵処理を始め、採卵日当日は、酪農センター、関係機関職員総出で受精卵の採卵・検査等を行いました。



1 バルーンカテーテルを子宮内に挿入し、灌流にて受精卵を回収

2 灌流液とともに回収した受精卵

3 4 実態顕微鏡で受精卵を検索

5 回収した受精卵の発育ステージと品質を判定

6 ストローに詰められた受精卵

2頭の牛から回収した受精卵は、今回は凍結保存はせずに東部酪農センター管内の雌牛に新鮮卵移植を行いました。今後も週1回2頭の採卵を行っていく予定です。



アグリマシンフェア2017 最新農機が一堂に集結!

7月15日(土)、16(日)の2日間、「魅力とやりがいのある群馬の農業生産振興を目指して!」をテーマに、県内JA・JA全農ぐんま共催のアグリマシンフェア2017(第41回農業機械大展示会)が盛大に開催され、約5,000人が来場しました。

会場にはトラクターやコンバインといった最新鋭の大型農機から家庭菜園で使える管理機まで所狭しと並べられ、各メーカーとも趣向を凝らした展示や実演で最新技術や新機能をPRしました。来場者は、試乗体験をしながら、熱心に性能や操作方法を聞いていました。

また、今回は新たな取り組みとして、セルフメンテナンス講習会と低コストトラクターアンケートを実施。セルフメンテナンス講習会は、メーカーから講師を招き、トラクター・田植機・コンバインに分け、2日間で135人が受講しました。座学終了後は、実際にトラ



▶ 開会式のテープカット



▲ 賑わう会場内

クターや田植機を見ながら質疑応答が交わされ、農業機械の長期利用への関心が高いことが改めて分かりました。農業機械課宮坂課長は「低コストトラクターアンケートでは多くの来場者の意見をいただき、今後、メーカーに対する開発要望に反映できるように展開していきたい。また、JAの展示会等を通じ、セルフメンテナンス講習会を県内各地で開催したい」と展望を語りました。

他にも、県農協交通安全対策協会のブースでは、赤城山を中心に前橋市の観光PRにあたる「赤城姫」がトラクター運転中の事故防止や交通安全のチラシを配り、警察関係者とともに安全運転を呼びかけました。



▲ 赤城姫(右)



▲ セルフメンテナンス講習会



▲ 講習後の質疑応答

低塩タイプ

群馬県産オリジナル

トマトジュース

パスタやスープ、リゾットなどのお料理の材料としても便利です。

群馬県産完熟トマトを旬にしぼったストレートのトマトジュースです。

※1.「低塩」は、厚生労働省・栄養表示基準により、ナトリウムが120mg/100ml以下と定義されています。(本品は83mg/100ml)

※この夏に収穫された、完熟トマトを使用しています。トマトの生育・収穫状況によっては納品時期が遅れる可能性がありますので、なにとぞご理解のほどお願い致します。

限定製造

1ケース・30缶入
(190g×6本×5)

お問合せ・ご注文先

ご注文は、お近くのJA またはJA全農ぐんまへ

JA全農ぐんま 米麦特産課

Tel 027-220-2251

JAファーマーズ朝倉町 オープン!

6月21日(水)、㈱エコープ関東は前橋市に「JAファーマーズ朝倉町」を開店し、当日行われたオープニングセレモニーには、施主代行を務めた当県本部関係者も出席しました。同店は、Aコープと農産物直売所が一体となった新しいタイプの店舗で、関東圏では6店舗目、全国では13店舗目の出店となります。新たに対面式の調理・試食販売コーナー「ファーマーズキッチン」を設置し、お客様とのふれ



▲ オープニングセレモニーでのテープカット

合いを意識しているのが特徴です。同店の茂木店長は挨拶で「食の安全・安心・おいしさを求める」JAグループの店舗として、前橋産・県産はもとより国産にこだわり、地域消費者に信頼される店舗を目指したい」と意気込みを語りました。



▲ 対面式調理・試食販売コーナー「ファーマーズキッチン」

「焼肉あぐり浅草店」が 上州和牛専門店「ぐんま育ち」にリニューアルオープン!



▲ 上州和牛専門店「ぐんま育ち」外観

7月1日(土) ㈱エコープ関東運営の「焼肉あぐり浅草店」が上州和牛専門店「ぐんま育ち」に生まれ変わりました。同店は、上州和牛専門店としてとことん群馬県産にこだわったメニューを取り揃え、大消費地のお客様に素材のおいしさと安全

性をアピールします。国内はもとより海外からのお客様にも満足していただける安全でおいしいぐんま育ちの上州和牛を提供し、更なる認知度向上と消費拡大を図ります。ぜひ、浅草で上州和牛をご堪能ください!



▲ お披露目会で挨拶をする大澤会長

みどりの風 放映予定

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
夏だ! ビールだ! 最高のおつまみを探そう! / JA群馬中央会	8月14日(月)	PM10:00~10:30
	※ 8月20日(日)	AM 8:00~8:30
JAバンクファミリーキャンプ / JAバンク群馬	8月21日(月)	PM 9:00~9:30
	※ 8月27日(日)	AM 8:00~8:30



辻 はるなアナ

GTV 48ch 放映のお知らせ

農業チャレンジャー

夏秋キャベツ日本一の誇り

JA 孺恋村管内 佐藤 宏臣 さん

卸から生産へ

今回の農業チャレンジャーは、夏秋キャベツ生産量日本一を誇る JA 孺恋村管内でキャベツを生産する佐藤さんです。

高校を卒業後、東京の市場に勤務したのち、キャベツ農家のご両親とともに生産を始めて、今年で3年目になります。「今(7月)は収穫と並行して定植作業もあるので一番忙しい時期ですね。朝2時に家を出て、キャベツの収穫・出荷作業をして、それから10時頃に家に帰り、翌日使う分の箱を作っておきます。昼食後休憩を取ってから、午後は、露地苗を使っているの、苗を一本一本手で取る苗取りや、そしてそれを植える定植作業をおこなったりします。また、定期的に各圃場の薬剤散布などの管理作業も行います」と話してくれました。

前職の人脈を生かして

JA 孺恋村青年部長を務める佐藤さんは、青年部の活動で市場視察に行ったり、個人的にも市場で働いていた頃の人脈を活かして、時間があれば東京の市場へ行き、状況を見聞きしているそうです。

「キャベツの規格は、8玉L品が扱いやすく量販店で好まれます。そのため、できるだけ8玉L品を生産し、全国へ向けて出荷していきたい」と語りました。

全国の消費者に

孺恋村のキャベツを食べてもらいたい

「孺恋村の高冷地特有の昼夜の寒暖差を生かした、やわらかく甘みのある美味しいキャベツをたくさんの人に食べてもらいたい」と話す佐藤さんに、今後について伺うと「孺恋村という夏秋キャベツ日本一の生産地に生まれ育ち、両親から受け継いだキャベツの生産に誇りを持って、安全で安心なキャベツを生産していくので、用途の広いキャベツを毎日消費者にお届けできるように、これからも頑張っていきたいです」と意気込みを聞かせてくれました。

夏秋キャベツ日本一の生産地に誇りを持って意欲的に取り組む姿に、今後さらなる活躍が期待されます。



Profile

佐藤 宏臣(さとう・ひろおみ) さん

1977年生まれ 39歳

JA 孺恋村青年部長

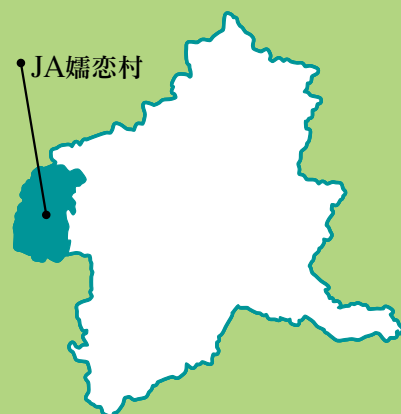
栽培面積……キャベツ：14.5ha

好きなキャベツの食べ方：千切りでサラダ

好きなキャベツの種類：初恋

休日：ゴルフ

東京にいる奥さんに会いに行く





4

1 除草剤散布の様子

2 JA 婦恋村担当者とキャベツの生育について話す佐藤さん

3 もうすぐ収穫されるキャベツ

4 インドネシアからの農業研修生と佐藤さん



がんばって
まーす!

「もっと組合員さんの声を聴いて、 資材の供給に反映したい！」

Profile

高柳 学歩 (33歳)

たかやなぎ・かくほ

趣味

.....川・海釣り(あじ)
サイクリング

好きな食べ物

.....ラーメン

●職場の皆さんからみた
高柳さん

「仕事が早く、支店の経験がある
ため知識が豊富で、周りのみんなが助かっています！」



▲業務に励む高柳さん

JA利根沼田 生産資材課
たかやなぎ がくほ
高柳 学歩さん

——JAで働こうと思ったきっかけは何ですか？

高崎健康福祉大学で社会福祉を学び、生まれ育った地域の役に立つ仕事がしたいと思いました。農業だけではなく組合員さんと接する中で、大学で勉強した福祉の面でも地域の人々をサポートできればと思い、JAに興味を持ちました。

——お仕事内容を教えてください。

現在入組11年目で、入組当時の部署に戻ってきて3年目になります。水上・新治・月夜野支所でそれぞれ2年ずつ営農経済課を経験し戻って来ました。支所では農薬や肥料の購買窓口を担当し、今は営農部で段ボールなどの包装資材に特化した仕入れと各支店への供給、価格交渉などを担当しています。

——実際にJAで働いてみていかがでしたか？

仕事を通して生産者の苦勞が分かるようになりました。JAに就職するま

ではお店に並んでいるものを買うだけの立場から、生産者と消費者両方の視点から農業を支えたいと思うようになりました。

——どんな時にやりがいを感じますか？

自分が供給した資材が使われているほうれん草やいちごが、直売所に並べられているのを発見した時は、うれしいですね。以前、セブンイレブンのテレビCMに久呂保生産部会のレタスの段ボールが映ったときは、自分が供給した資材を見て、誇らしい気持ちになりました。

——休日の過ごし方

あまり家にいるのは好きではないので、よく出掛けています。小学校2年生の女の子と5歳の男の子がいて、公園やゲームセンターへ遊びに連れて行ったり、友人と釣りやサイクリングへ行ったりしています。今度、海へあじ釣りに行きます。

——仕事をするうえで心掛けていることはありますか？

仕事は、とにかく正確でスピーディーに。あとは、資材をなるべく安く組合員さんに供給できるように心掛けています。事務処理に時間を取られてしまう面もありますが、出来る限り価格交渉に力を入れて、組合員さんの負担を減らしていきたいと考えています。

——今後の意気込みを教えてください

支店にいたときは、組合員さんから直接話が聞けました。今の仕事は組合員さんと接点が少ないのですが、なるべくかわりを持って資材の仕入れに活かしていきたいと思います。

もっと組合員さんの声を聴いて、それを反映していきたいと考えています！

——高柳さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位: 円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9	
	平成29年	1,051.5	754.0	836.5										2,642.0	880.7	
黒毛和種 (去)	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904
		平成29年	2,882	2,869	2,867											2,874
	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634
		平成29年	2,632	2,559	2,469											2,559
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362
		平成29年	2,279	2,263	2,129											2,233
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088
		平成29年	2,002	1,733	1,750											1,800
交雑種 (去)	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
		平成29年	1,966													1,966
	B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
		平成29年	1,760	1,793	1,798											1,774
	B3	平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739
		平成29年	1,615	1,589	1,591											1,602
	B2	平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556
		平成29年	1,318	1,246	1,237											1,267

7月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	113	107	1,219,320	288,360	614,691	292	298	2,099
	雄								
	去	131	126	1,157,760	124,200	717,402	321	289	2,231
	計	244	233	1,219,320	124,200	670,235	308	293	2,173
成牛	雌	7	6	818,640	598,320	689,940	518	3,089	1,330
	雄								
	去								
	計	7	6	818,640	598,320	689,940	518	3,089	1,330
若齢	雌	7	7	559,440	376,920	477,822	144	134	3,318
	雄	3	3	749,520	627,480	681,840	163	130	4,174
	去								
	計	10	10	749,520	376,920	539,028	149	133	3,598
合計		261	249	1,219,320	124,200	665,440	307	354	2,167

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位: 円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位：頭)	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
	平成29年	38,054	39,999	39,189										117,242	39,081	
群馬	極上	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
		平成29年	505	532	602											546
	上	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
		平成29年	504	546	604											551
	中	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
		平成29年	492	535	603											543
	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
		平成29年	447	496	561											501
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
		平成29年	291	297	350											313
	全体	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
		平成29年	477	515	579											524

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JA赤城たちばな



収穫の最盛期を迎えたタマネギと参加者

20aの畑でタマネギの収穫を体験。袋にいっぱいになったタマネギは約3kgにもなり、お土産として持ち帰りました。
収穫後の意見交換会では「家庭菜園をしているので指導を受け参考になった」「農家ではないが、今回の収穫で農家の大変さを実感した、次回も参加したい」と参加者は満足した表情で感想を述べました。

「食と農」を学ぶ 地元農産物で交流会

県渋川地区農業指導センターは6月10日、農村女性と消費者が地元農産物を通じて交流を深め、地産地消を促す食農体験講座を渋川市赤城町で開きました。今回の題材は、5月中旬から6月中旬に収穫の最盛期を迎えたタマネギ。受講者や渋川地区農村生活アドバイザーの会、県職員ら28人が参加しました。

同会講師の鳥山孝子さんは、タマネギの栄養や栽培・保存・収穫方法を説明。「タマネギの保存で注意すべきことは、葉が折れた茎の数cm上を切ること、水や雑菌の侵入を防止し品質を保つことが出来る」と鳥山さんは強調しました。

説明を受けた参加者は、快中山宗玄寺の近くにある約

JA太田市



JA職員が植え方を指導

田植え体験は各小学校の近くの田んぼで行われ、地元農家の人や営農部のJA職員が指導を行います。

子ども達は田植えの指導を受けた後、水田へ向かいました。入る前までは戸惑った様子でしたが、一度水田に足を入れてしまえば普段できない体験に大喜びしていました。

体験を終えた子ども達は「初めて田んぼに入った。泥に入るのが楽しかった」「自分で植えたお米を食べてみたい」など、色々な発見を笑顔で話してくれました。

苗を植えた田んぼは、子ども達や地域の農家の方に大切に管理され、10月に稲刈りをします。

「米づくり体験学習」 田植え体験

6月中にJA太田市管内の各小学校で「米づくり体験学習」として田植え体験を開催しました。

この体験は食農教育体験事業として、次世代を担う子ども達に食の大切さや食べ物の生産等に係わる人々への感謝の心を育て、地域の農業の特色や食文化について理解するなど、広い視野で農業についての理解を深めることを目的として、JA太田市・地元農家の協力のもと開催しています。



農家の方が植え方を指導

JA 邑楽館林



▲ 協定書を持って握手をする江森富夫組合長(右)、須藤和臣館林市長(左)

協力体制が確保されることは非常に心強いもので、災害拠点病院として防災力向上につながる」と感謝しました。

同病院は災害拠点病院としてのBCP(業務継続計画)の策定に向けて整備を進めています。ライフラインの確保が根幹にあり同JAとの協力体制がBCP整備に一役買うことになります。

江森富夫組合長は「農家組合員の生活の向上と地域貢献を目指すJAにとって、お役に立てることは当JAの経営理念の実践」と挨拶をしました。

災害時のインフラ整備 物資供給協定

JA 邑楽館林(江森富夫組合長)は、群馬県の災害拠点病院指定を受ける館林厚生病院の災害時に米などの食料と燃料の供給に関する協定を結びました。

7月6日には、館林厚生病院で同JAと邑楽館林医療事務組合の間で調印式が行われ関係者らが集まりました。

調印式で新井昌史館林厚生病院院長は、東日本大震災時は同JAから優先的に非常用発電機用燃料の供給があり計画停電対策ができたことなどの過去の経緯を紹介しました。

同医療事務組合管理者の須藤和臣館林市長は「JAとの

JA 前橋市



◀ 前橋産の新鮮野菜を買い求める来客者



◀ 大好評だった野菜の詰め放題

キャラクター「じゃじゃゴン」のぬりえを持参した子供にお菓子のプレゼントやポップコーンのサービス、かき氷の実演販売なども多くの来店者に好評となりました。

同直売所では、直売所の生産者と連携し、各種イベント等を通じて安全・安心な前橋産農畜産物のPR、集客の強化に努めています。

開店20周年記念特別セール大盛況！ ～JA前橋市産直ゆうあい館～

消費者に前橋産の安全・安心な農畜産物の提供に努めるJA前橋市の直売所「産直ゆうあい館」は、7月8日・9日の2日間にわたり開店20周年を記念した特別セールを実施しました。この2日間は新鮮で旬な前橋産野菜を求めて多くの人たちが同直売所に足を運び大盛況となりました。

特別セールでは、キュウリやナス、ズッキーニ、モロヘイヤなどの旬な新鮮野菜を多く取り揃えて大特価にて販売。また、お買い上げ1,000円以上の来店者を対象に、同直売所の産直部会の生産者やJA営農部関係職員らが、JAの「まえばしうどん」や卵などを景品として、大抽選会を開催しました。「直売所でお買い物をしたうえ、抽選会で新鮮な野菜・加工品が貰えるのはとてもお得」と来店者に好評でした。

さらに、今年は200円で一回実施できる、とうもろこしと枝豆の野菜詰め放題が大好評。また、同JAのイメージ

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



今年の秋も毎年ご好評いただいております、秋ジャガイモの種イモ、チューリップを始めとした球根類を販売いたします。毎年新品種が入荷しており、定番から幅広く取り揃えております。中には海外からの輸入品種などもあり、他ではない品揃えとなっております。

秋から冬にかけてのお楽しみとして、是非皆様のご家庭でお植えになってみてはいかがでしょうか。

皆様のご来店心よりお待ちしております。

8月の売出し・イベント案内

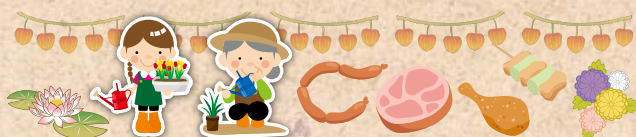
色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内 容
8月11日(金) ～8月16日(水)	お盆フェア
8月12日(土)	親子で楽しむエコ工作
8月19日(土)	群馬県食肉卸売市場 上州牛・上州麦豚試食販売
8月25日(金) ～8月28日(月)	園芸準備フェア
8月26日(土)	“野菜の日”フェア
8月27日(日)	秋冬野菜定植講習会(大根播種含む)

※8月15日(火)は休まず営業します。

※7月より火曜日定休となります。

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。



暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1

TEL:027-220-2427

FAX:027-220-2424

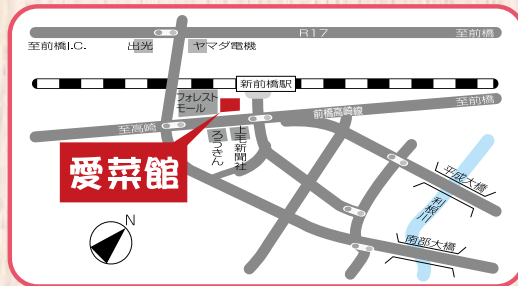
あさいひろば
JA直販

愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1

TEL:027-210-7788

FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

群馬県産
トマトジュース使用
詳しくは4ページ



赤いカレー&トマトライス

材 料

4人分

(1人分466kcal)

赤いカレー

トマト …… 1個
サラダオイル
………… 大さじ2
豚ひき肉 …… 200g

A

玉ねぎ …… 1個
ニンニク …… 1かけ
しょうが …… 1かけ
ズッキーニ …… 120g

B

カレーパウダー
………… 小さじ2.5
クミンホール
………… 小さじ1強

パプリカパウダー
………… 小さじ2強
コリアンダー
………… 小さじ1強
チリパウダー
………… 小さじ1弱

C

トマトジュース
………… 2缶
コンソメ …… 1個
メープルシロップ
………… 小さじ2
赤ワイン …… 大さじ1
塩 …… 小さじ1/2
コショウ …… 少々

トマトライス

米 …… 1.5合

D

トマトジュース
………… 1缶
コンソメ …… 1個
赤ワイン …… 小さじ2
コリアンダー …… 少々
クミンホール …… 少々
オリーブオイル
………… 大さじ1
レーズン …… 20g
塩 …… 少々
水 …… 85cc

作り方

- 1 **A**は粗いみじん切りにする。トマトは湯むきをして、小さめなザク切りにする。
- 2 鍋にサラダオイルを入れて熱し、**A**を炒めしんなりしたら豚ひき肉を加え、さらに炒め色が変わったら**B**の香辛料を加え、香りがしたら**C**を入れ弱火で煮込み、塩味を整える。
- 3 トマトライスを作る。お米を洗い炊飯器に入れて**D**を加え、普通に炊く。
- 4 赤いカレーとトマトライスを器に盛り、トマトライスに赤いカレーをかけて食べる。